

幼稚部教育方針

目標

家庭との連携を図りながら、生涯にわたる人間形成を培うための生きる力の基礎を育成する。

教育方針

上記の目標を実現するために、次に掲げる項目の達成に努める。

- (1) 健康、安全で幸福な生活のための基本的な生活習慣・態度を育て、健全な心身の基礎を培う。
- (2) 人への愛情や信頼感を育て、自立と協同の態度及び道徳性の芽生えを培う。
- (3) 自然などの身近な事象への興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培う。
- (4) 日常生活の中で言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり、聞いたりする態度や言葉に対する感覚を養う。
- (5) 多様な体験を通じて豊かな感性を育て、創造性を豊かにする。

指導

本校の実状により、毎週一回の教育日を次の5領域の内容により、指導する。

- (1) 健康・・・健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う。
 - ① 先生や友達と触れ合い、さまざまな活動に親しみ、楽しんで取り組む。
 - ② 身の回りを清潔にし、衣服の着脱、食事、排泄など生活に必要な活動を自分でする。
- (2) 人間関係・・・他の人々と親しみ、支え合って生活するために、自立心を育て、人とかかわる力を養う。
 - ① 先生や友達と共に過ごすことの喜びを味わう。
 - ② 自分で考え、自分で行動する。
 - ③ 友達と楽しく生活する中できまりの大切さに気づき、守ろうとする。
- (3) 環境・・・周囲のさまざまな環境に好奇心や探求心をもってかかわり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う。
 - ① 自然に触れて生活し、その大きさ、美しさ、不思議さなどに気づく。
 - ② 日本の伝統行事に親しみ関心をもつ。
 - ③ 日常生活の中で数量や図形、標識、文字に関心をもつ。
- (4) 言葉・・・経験したことや考えたことなどを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育て、言葉に対する感覚や表現する力を養う。
 - ① 先生や友達言葉や話に興味や関心をもち、親しみをもって聞いたり、話したりする。
 - ② 人の話を注意して聞き、正しい日本語で相手にわかるように話す。
 - ③ 絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞き、想像をする楽しさを味わう。
- (5) 表現・・・感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。
 - ① 音楽に親しみ、歌を歌ったり、簡単なリズム楽器を使ったりする楽しさを味わう。
 - ② 書いたり、創ったりすることを楽しみ、イメージを豊かにする。
 - ③ 自分のイメージを動きや言葉などで表現したり、演じたりする楽しさを味わう。

～幼稚部～

トロント補習授業校幼稚部は、日本語の環境の中で、言語・文字活動を重点的に指導します。同年齢のお友達と楽しく日本語で遊び、学級集団の中で話したり聞いたりすることにより表現力・発表力の向上を図ります。

また、小学部への連携を大切に、小学校1年生の学習に円滑に入れるよう、年中組は「ひらがな」の読みを中心に指導します。年長組は「ひらがな」を正しく書けることと「カタカナ」の読みができることを目標に指導します。

ご家庭では日本語を使っただき、1日1冊は本（童話・物語）の読み聞かせをしていただきますようご協力をお願いします。読み聞かせは、お子様の語彙を増やすとともに豊かな想像力・表現力を養うのにとっても有効です。よろしくをお願いします。

校時表

時 間	校 時
9:00	登園
9:00 ~ 12:00	健康 人間関係 環境 言葉 表現 図書指導
12:00 ~ 12:30	食事指導
12:30 ~ 1:00	帰りの会
1:00	降園

- ・登園 授業の始まりは、9時です。(9時までには活動に入れるよう準備を済ませます。)
 - ・朝は、教室まで送って安全を確かめて下さい。バスを利用されている場合は、慣れるまで年上のお友達に一言頼んでおく等、朝の到着を確実にして下さい。その後の朝の準備は、お子様が一人でできるよう指導していきます。
- ・降園 お迎えは、1時です。
 - ・教室のドアの外側でお待ち下さい。
 - 挨拶をしてから、担任と共に廊下に出て行きます。

朝当番について

- ・朝当番は、8:30からとなっています。当番になった方は、時間に遅れないようご協力をお願いします。詳細は4月第1日目にお知らせします。

持ち物（すべてに名前を記入して下さい。）

- ・一覧表をご参照の上、年長組または年中組を確認していただき、ご準備下さい。

		年長	年中
かばん	リュックサック 連絡袋(園より配布35x25cm)、お弁当、筆箱、図書室で借りた本などを入れる為、大きめの物をご用意下さい。	○	○
鉛筆	Bか2Bの鉛筆できれいに削ってある物（鉛筆削りは持たせないで下さい。）	5本	3本
消しゴム	力を入れなくてもきれいに消せる上質の物	○	○
色鉛筆	赤、青、緑、橙色、が必ず入っている12色程度の物	○	×
はさみ	子供用の使いやすい物	○	○
のり	固形の口紅型容器に入った物スティックタイプ（Glue stick）	○	○
ハンカチ	学校備え付けのペーパータオルは使用できません。	○	○
お弁当	時間内に全部食べられるよう、適量を持たせて下さい。デザートは、果物とし、お菓子類は持たせないで下さい。	○	○
飲み物	水筒に水又はお茶を持たせて下さい。	○	○
図書袋	学校で借りた本を入れられる物。	○	○
上履き	長靴・スノーブーツで登園する場合には、上靴をご用意ください。教室内では長靴・スノーブーツは使用できません。安全の為、ビーチサンダル、クロックス、おしゃれブーツなどは望ましくありません。	○	○

- ・持ち物の点検は金曜日にお子様と一緒に行って下さい。
- ・規定の持ち物以外の玩具等は、持って来させないで下さい。

学校生活に関する注意事項

- (1) ひとりでトイレができるように練習を積んでください。
- (2) 校舎を借りている関係上、次の4点を必ず守ってください。
 - ① 現地校の物（机の中、棚、掲示物、おもちゃ、鉢植等）には、触らない。
 - ② 登園時、担任が教室点検を終えるまで教室に入らない。
 - ③ 降園後、担任の許可なしでは教室に入らない。

授業料等納入方法

- ・納入方法は入園式当日、学校からの文書でお知らせします。